■第二回理事会を開催■

十一月十六日札幌・エルプラザにおいて第二回理事会を開催しました。

冒頭、十一月十二日にご逝去された当会理事・木梨芳一氏に対し、出席者全員で黙祷を捧げ、哀悼の意を表しました。

この理事会では、活動経過報告・財政報告に加え、議案として「法人会員の募集」について審議し、事務局提案どおり決定しました。

第２回理事会（04.11.16 札幌エルプラザ）

■皆様の賛助会費で支えられています

北海道ファミリーハウスの運営は、会費収入によって支えられています。ファミリーハウスの運動を安定的に進めるためには皆様のご協力が欠かせません。

また、企業や団体からの寄付や助成金の申請も積極的に行い、これまでマクドナルド財団、労働金庫、赤い羽根募金、北海道骨髄バンク、毎日新聞社をはじめ個人のご寄付も含め多くのご協力をいただいています。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

平成16年度　収支実績表
（自：平成16年４月１日　至：平成16年9月30日）

（単位：円）

科目			予算	実績	予算との比較	摘要
収入の部	会費収入	個人	148,000	100,000	△ 48,000	
		法人	50,000	0	△ 50,000	
	賛助金収入	個人	1,208,000	171,000	△ 1,037,000	
		法人	10,000	0	△ 10,000	
	助成金		0	0	0	
	寄付金		100,000	35,000	△ 65,000	
	雑収入		0	3,150	3,150	
	事業収入		0	0	0	
	受取利息		0	19	19	
収入計（Ａ）			1,516,000	309,169	△ 1,206,831	
支出の部	Ⅰ．管理費					
	旅費交通費		200,000	28,620	171,380	
	通信費		30,000	7,640	22,360	
	什器備品		10,000	0	10,000	
	消耗品費		50,000	2,869	47,131	
	賃借料		240,000	140,000	100,000	北苑MS　20,000円/月
	水道光熱費		65,000	12,980	52,020	
	図書費		10,000	0	10,000	
	印刷費		30,000	5,857	24,143	
	雑費		40,000	6,894	33,106	
	会議費		40,000	0	40,000	
	総会費		30,000	35,492	△ 5,492	
	Ⅱ．事業費					
	滞在施設支援費		400,000	110,339	289,661	電話・携帯　52,294円
	通信費		165,000	123,639	41,361	
	会議費		35,000	33,420	1,580	7/2　大家会議
	印刷費		300,000	60,537	239,463	HFH通信№３、ガイドブック
	イベント費		0	0	0	
支出計（Ｂ）			1,645,000	568,287	1,076,713	
前年度繰越金（Ｃ）			4,600,987	4,600,987		
差額（Ａ＋Ｃ）－（Ｂ）			4,471,987	4,341,869		郵便貯金・銀行預金として管理

「全国ネットワーク会議」開かれる
■10月11日・東京■

全国でファミリーハウス運動に携わっているボランティア・医師・行政・患者家族などが一堂に会して東京お台場パナソニックセンターで開かれました。

松下電器の社会貢献として会場が提供された

北海道からは金田耕二事務局長・神戸智子理事の二名が出席し、北海道の現状と課題を報告したのち、「これからの滞在施設を考える」と題したパネルディスカッションにパネリストとして議論に参加しました。

寄付金・寄贈品

北海道ファミリーハウスは皆様の善意に支えられています

平成十六年十二月十四日までに北海道ファミリーハウスに寄せられた寄付金、寄贈品は左記の通りです。心から感謝申し上げます。

■寄付金・計二十八万五千円

個人（安原美世子様・瀬尾百合子様・斎藤冨夫様）

■寄贈品

花王株式会社　様　洗剤・紙おむつ
株式会社電通　様　タオルセット
味の素株式会社　様　食品セット

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

■札幌聖心女子学院へ書籍を寄贈

北海道ファミリーハウスの社会貢献活動として、札幌聖心女子学院にファミリーハウス関連の書籍を寄贈しました。

同学院では、年に何度も募金活動実施し、募金先は生徒たちが毎回必要として いるところを考えて決め、今年は東京の白くまさんのおうちの設立記念の行事を知り、白くまさんのファミリーハウスに募金をしました。

その中でファミリーハウスの存在を知り、関心を持ったようです。学校図書館の利用も活発で、近年重点が置かれている総合学習で、様々な課題を探しています。課題は、札幌聖心が目指す奉仕活動に関連することが多く、骨髄バンク、ファミリーハウス、盲導犬、ホームレスなど幅広く取り上げられています。今回寄贈した本もそんな調べ学習を通じて、ファミリーハウスの関心を高める機会となるでしょう。

聖心女子学院へ書籍を寄贈

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

当会理事・木梨芳一氏ご逝去

当会理事・木梨芳一氏（北海道文化放送・代表取締役会長）が、十一月十二日午後七時二十五分ご逝去されました。（享年六十九歳）

ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。